

男の子の ケア

男の子のおちんちんは、生まれたときには皮がかぶって、亀頭にくっついているのが普通です。

先を少しずつむきながら、毎日洗って清潔にしておいて下さい。



世界の
子どもに
ワクチンを

日本委員会

包茎

亀頭が包皮(ほうひ)でおおわれている状態を「包茎」とよびます。これには2種類あり、包皮が固くとしていて、力を加えても中の亀頭がでてこないものを「真性包茎」、包皮が簡単にむけて、中の亀頭がすぐにでてくるものを「仮性包茎」と分けています。

仮性包茎は、包皮が長くて普段は亀頭が被さっていますが、必要なときには亀頭が全部でてくるわけで、病気ではありません。

赤ちゃんのおちんちんは包皮でおおわれていますが、毎日洗いながら、少しずつむいてあげてください。自然にむけてくることが多いのですが、毎日の「手入れ」は必要です。

男の子のケア（包茎・亀頭包皮炎）



亀頭包皮炎とは

おちんちんの先が赤く腫れて、うみが出たり、おしっこのときに痛がります。パンツに黄色いうみが付きます。包皮と亀頭の間(図)に細菌が入って炎症をおこしているのです。



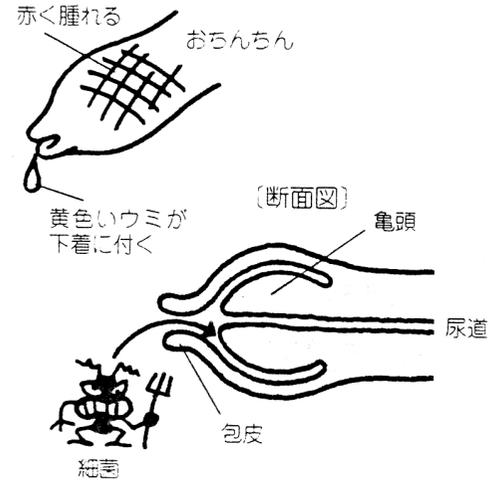
治療

- ① 抗生剤の入った軟膏をぬる。
- ② 抗生剤を飲む。



家庭で気をつけること

- ① お風呂でよく洗って清潔に。
- ② おちんちんをいじらないようにしよう。



何度もくり返すとき

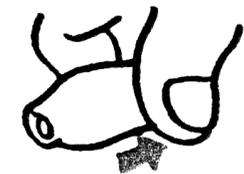
包茎が原因で何度も炎症をくり返すときには、包茎を手術して治すこともあります。

包 茎

子どものおちんちんの先は包皮でおおわれているのがふつうです。

手で包皮をむいて亀頭が出てくるようなら何も問題はありません。

手で包皮をむいても亀頭を出せないのを真性包茎といいます。



包茎だから、という理由だけで手術をする必要はありません。包茎が原因でおしっこが出にくいときや亀頭包皮炎をくり返すときは手術を考えます。